

## BMP・JPEGに保存する (ファイル : BMPorJPEGに保存)

### BMP (JPEG)に図面を保存する

- ・メニューバー『ファイル(F)』から、「BMP or JPEGに保存」をクリックし、サブメニュー [ BMPサイズ ] と [ 保存幅 ] を指定後、画面上に設定した大きさの赤枠が表示されるので、図面を枠内に合わせてクリックし、名前を付けて保存する。  
(JPEGで保存する場合は、保存時に「ファイルの種類」で「JPEG形式(\*.JPG)」を選んで下さい)

### サブメニューコマンドの説明

#### [ BMPサイズ(ドット) =640,480 ]

保存後、BMP (JPEG) 画像になった時の大きさを設定します。

#### [ 保存幅 (mm) =2000 ] 保存する際、画面上の外枠の大きさを設定します。

(ここで設定するのは「横幅」のみで、「高さ」は [ BMPサイズ ] で設定した縦横幅の数値の比率に対して表示されます。)

例 :BMPサイズ「640,480」保存幅「2000」の場合

2000 :X = 640 :480    640 X = 960000    X = 1500    よって、縦幅は「1500」で表示される。

(また、保存幅の枠の大きさ(mm)は基本縮尺に従います。)

#### [ 前の値 ] 1つ前に設定した数値 (BMPサイズ・保存幅の値) を再び呼び出します。

#### [ 広め/狭め/標準 ] 保存する際、保存幅からの余白部分を指定します。

詳しい説明は、『演習問題3』「図面をBMPに保存する」(P36) をご覧下さい。

## 全体表示範囲の変更 (画面左下 : 範囲記憶)

### 全体表示範囲を一時変更させる

- ・全体表示として固定させたい画面を表示させ、画面左下 [ 範囲記憶 ] を左クリック (黄色表示) する。元に戻すには [ 範囲記憶 ] を右クリックする。

(「全体表示」とはマウス操作の  などを利用して作図中の図面全体を表示させる操作です。[ 範囲記憶 ] は広い範囲の一部の作業をする時などに使用すると便利です)